

これでいいのかJRさん

日曜日、矢倉岳に大人13名、小学校上級生1名で登り、JR御殿場線・足柄駅から帰途についた。足柄駅は無人駅で切符販売機はない。電車に乗り車内で車掌から購入。しかし、御殿場線は駅間が短い上、揺れる車内で多人数の販売ははかどらない。

結局、購入できたのは半数。そのうち、5名は降車する「なめり駅」到着。ここも無人駅。改札で車掌を待つが車掌は来る様子もなく、電車は発車。はからずも、「無賃乗車」を「させられて」しまった。この間の運賃は480円。小学生がいることを考えれば、教育的上も好ましくない。

実は切符販売機がある駅でも、早朝は無人で、販売機が動いていないので切符は購入出来ない。車内の乗車駅申告も客任せになっている。この問題は無人駅に販売機があり、早朝も稼働すれば問題はない。何故、無人駅や早朝は販売しないのだろうか。結局「コスト」の問題か。無人駅で販売機を稼働させたり、早朝稼働はそれなりのコストが必要。それよりも少々の「無賃乗車」があっても、そのほうがコストが掛からない、ということか。

しかし、仮に全国規模で日常茶飯事的にこのようなことが、黙認されているとすれば納得出来ない。通常運賃にそれらを上乗せしていると疑われても仕方がない。正しく切符を購入し、正しい乗車を望んでも、それが出来難いJRはどこかおかしい。改善を希望したい。

(掲載済)

